

| | | | | | |
|-------------------------|--|---|------|-------|--------|
| 科目名 | 書道 I | 単位数 | 2 単位 | 学科・学年 | 全科・1 年 |
| 使用教科書 | 新編 書道 I (教育出版) | | | 副教材等 | |
| 学習目標 | 書道の幅広い活動を通して、書を愛好する信条を育てるとともに、感性を豊かにし、書写能力を高め、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばす。 | | | | |
| 学習評価 | ○ 次の四つの観点に基づき、学習内容のまとめり（定期考査までを学習のひとまとめり）ごとに下の評価規準により評価を行い、学年末に5段階の評定に総括します。 | | | | |
| | ①関心・意欲・態度 | 書を愛好し、書写能力を高め、意欲的、主体的に表現や鑑賞の活動を行い、その喜びを味わおうとする。 | | | |
| | ②思考・判断 | 感性を豊かにし、書のよさや美しさを感じ取り、創造的な表現を工夫する。 | | | |
| | ③技能・表現 | 自己を主体的に表現するために、基礎的な技術を身に付けている。 | | | |
| | ④知識・理解 | 書の効果や表現を幅広く理解し、そのよさや美しさを深く味わう。 | | | |
| |  | 評価方法\観点 | ① | ② | ③ |
| | 課題提出 | ◎ | ○ | ○ | ○ |
| | 清書作品 | ◎ | ○ | ○ | ○ |
| | 自己評価 | ◎ | ○ | ○ | ○ |
| | 授業態度 | ◎ | ○ | ○ | ○ |
| ※表中の◎は観点の中でより重視するところです。 | | | | | |
| 履修上の注意 | <p style="text-align: center;">*各時間の課題を提出すること。</p> <p style="text-align: center;">*基本は書くこと。（時間内で最大限書く努力をする）</p> <p style="text-align: center;">*道具を大切に扱い、後片付けも丁寧に行うこと。</p> <p style="text-align: center;">*書道室は全体で使用するため、汚さないよう配慮すること。</p> | | | | |

| 学期 | 月 | 学習内容(題材名) | 時数 | 学習のねらい | 学習活動 | 評価方法等 | |
|-------------|-------------|--|--|--|--|--|----------------------|
| 一 学 期 | 4 | 書とは何? ①用具・用材 ②基本・点画 | 4 | ・書の分野、用具、用材について理解する。 ・基本、点画の書き方を理解する。 | 各自の道具を確認の上、用具、用材について理解し、基本・点画の書き方を学ぶ。 | 授業態度 清書作品 | |
| | | 楷書に挑戦(臨書) ①「九成宮醜泉銘」 ②「孔子廟堂碑」 ③「牛橛造像記」 ④「鄭義下碑」 ⑤①～④を選択して作品制作 | 13 | 色々な楷書の書風を理解する。 ①背勢の特長を理解し臨書する。 ②向勢の特長を理解し臨書する。 ③方勢の特長を理解し臨書する。 ④円勢の特長を理解し臨書する。 ⑤①～④を選択して作品制作する。 | 教科書を手本として書法を学習し、板書、範書、添削を受けながら清書作品を仕上げる。 | 清書作品 自己評価 授業態度 | |
| | 6 | うちわを作ろう(創作) | 4 | 創作の手順を理解し、世界に一つしかないうちわを作る。 | 創作の手順を学習し、好きな言葉を創作する。 | 清書作品 自己評価 授業態度 | |
| | | 篆刻に挑戦 (自分の名前印を制作) | 6 | 篆刻について理解し、今後の清書作品に押印する自分の名前印を刻する。 | 篆刻の手順を学習し、集中してケガをしないように印を刻し仕上げる。 | 作品 自己評価 授業態度 | |
| | 二 学 期 | 9 | 行書に挑戦(臨書) 「蘭亭序」 | 6 | 楷書と行書の違いを理解し、気脈・筆脈・スピードの変化を大切に臨書する。 | 教科書を手本として書法を学習し、板書、範書、添削を受けながら清書作品を仕上げる。 | 清書作品 自己評価 授業態度 |
| | | | 作品制作に挑戦 ①学園祭に向けて ②「全国学生書道展」 出品作品制作 ③少字数の作品制作 ④カレンダー制作 | 13 | 様々な作品を制作する。 ①②好きな書体で臨書する。 ①アイロンで裏打ちにも挑戦する。 ③大きな紙に大筆で好きな一字を書く。 ④これまでの学習を生かし、前向きな言葉を選び作品を制作する。 | これまでの学習を生かし、①～④の作品を楽しみながら制作する。 | 清書作品 自己評価 授業態度 |
| 11 | | 隷書に挑戦(臨書) 「曹全碑」 | 4 | 藏鋒・波磔を臨書する。 伸びやかに臨書する。 | 教科書を手本として書法を学習し、板書、範書、添削を受けながら清書作品を仕上げる。 | 清書作品 自己評価 授業態度 | |
| | | 仮名に挑戦(臨書) 「蓬菜切」 | 4 2 | 仮名の用具・単体連綿を学習し、散らし書き作品を制作する。 | 教科書を手本として書法を学習し、板書、範書、添削を受けながら清書作品を仕上げる。 | 清書作品 自己評価 授業態度 | |
| 三 学 期 | 1 | 作品制作に挑戦 ①書き初め ②漢字仮名交じりの書 | 14 | 好きな語句を選び、主に創作を中心とした制作をする。用紙は全紙や半切を適宜カットして使用する。 | これまでの学習を生かし、一年間の総括としての作品①～④を楽しみながら制作する。 | 清書作品 自己評価 授業態度 | |
| | 2 | ③一年間の総括の自由作品 ④色紙に書く | | | | | |